

**Q.** 地域局・市民センターの運営はどうか

**A.** 地域局や市民センターは一番身近な公共施設である。行革の中では全体的な見直しの一つである



- ここを聞きました
- 市長の政治姿勢について
  - 高梁市図書館のTポイントについて
  - 町内会支援制度について
  - 行財政改革と市民サービスについて

**町内会支援制度について**

**石部** 世帯数の少ない町内会が精いっぱい支え合っている。町内会と行政の役割、市民ボランティアの関わりに一定のルールが必要と考えるがどうか。

**市民生活部長** 町内会が一気に活気づく特効薬はない。町内会が事業を実施する中で問題点が浮き彫りになる。今後も施策を打っていく必要がある。

**石部** 町内会に加入されていない世帯は3000以上あるが、対策はどうか。

**市民生活部長** 今回の制度は最小単位である町内会を対象としている。公的サービス等々も地域の中で完結していることも多く、町内会への加入は大前提である。未加入世帯

の困り事は別の形で対応を考える。

**行財政改革と市民サービスについて**

**石部** 高梁市職員が入職時の宣誓書では「憲法を守る。公務を民主的かつ能率的に運営する。全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を行う。」とある。行財政改革で職員の4割以上が非正規雇用になり、業務を指定管理に出している。今後の職員雇用や、地域局・市民センターの運営はどうなるのか。

**総務部長** 効率よく効果的な行政サービスを継続するために人員削減も行い、今後も効率化を目指す。地域局や市民センターは一番身近な公共施設であり、現在はこのままでもいいが、行革の中では全体的な見直しの一つである。

**Q.** 高梁市図書館の利用者数20万人は複合施設の利用者数と理解すればよいか

**A.** 複合施設の利用者である



- ここを聞きました
- 高梁市図書館の指定管理について
  - Tカードについて
  - 高梁市図書館の活用について
  - 野良猫対策について

**高梁市図書館のコスト削減と入場者数について**

**森上** コスト削減に関して、新見市立図書館は市の直営で年間6000万円と聞くが、高梁市の指定管理費は1億6000万円となっている。コスト削減になっているのか。

**教育次長** 市の職員が直接管理すると1億7000万円となり、1000万円の削減となる。

**森上** CCCは正規職員ばかりでなく非正規職員もいる。直営の場合でも正規職員ばかりでなく非正規職員も採用すれば、必ずしも経費削減とはならないのではないか。

**教育次長** 当時、費用比較した結果そのような決定がなされた。

**森上** 図書館開館後、ほぼ3カ月で

20万人の来場者があったとのことであるが、図書館利用者、その他の施設利用者、駅利用の通り抜けの利用者の数をどのように区別しているのか。

**教育次長** 区別はできない。

**森上** 20万人という数字は図書館利用者の数字ではなく、複合施設の利用者数と理解すればよいか。

**教育次長** 複合施設の利用者である。

**Tカードについて**

**森上** Tカードは利用データを商品とした商行為だが、図書館という、教育、公共施設で導入することに市は不安を感じていないのか。

**教育次長** 図書館利用の促進に寄与している。

**Q.** 備中高梁駅周辺の駐車場利用方法を見直すべきではないか

**A.** 料金や駐車時間の改善の必要は認識している



- ここを聞きました
- 消費者教育について
  - 備中高梁駅の駐車場について
  - 市民サービスについて
  - 市街地活性化について

**市民を特殊詐欺から守る消費者教育の強化について**

**石井** 本市の特殊詐欺の発生状況はどうなっているのか。

**市民生活部長** 本市では還付金詐欺、脱会金の詐欺が発生している。このほか、未然に防がれた例が今年の2月から今年の6月までで5件あった。これら以外にも表に出していないものが、まだあると推測される。

**石井** 被害にあわないためにも、消費者教育が重要になる。公民館などに出向いて、説明をする機会を作れないか。

**市民生活部長** 専門家を招いた出前講座を地域で開催することは可能なので、問い合わせてほしい。

**石井** 公式アプリ「高梁いんふお」が十分活用されていないので、こ

ういったものを活用して情報提供をするべきではないか。

**駅前駐車場の縦割りを改善し、観光客にも使いやすくすべき**

**石井** 備中高梁駅前の駐車場群は、縦割り行政の弊害で分かりにくく、使いづらい状態になっている。利用料金や営業時間を見直すべきではないか。

**市長** 確かに現在は運営主体が違い分かりづらい面がある。それぞれにできた経緯があるが、不便さを感じている部分は改善していかななくてはならないという認識を持っている。



高梁市図書館駅東第1駐車場

**Q.** 農業競争力強化支援法は、本市のような中山間地域の農業振興やJAにどのような影響をあたえるのか

**A.** 農業所得の向上を図る目的であるが、施行前であり現段階ではコメントできない



- ここを聞きました
- 農業競争力強化支援法について
  - 防災ラジオと屋外放送塔について
  - 水道料金について
  - 公共交通について

**農業競争力強化支援法について**

**平松** 支援法は、本市のような中山間地域の農業振興や農協にどのような影響を与えるのか。

**産業経済部長** この法律は資材等経費と流通コストを引き下げ、農業所得の向上を図るのが目的である。しかし、施行前であり現段階ではコメントできない。

**防災ラジオと屋外放送塔について**

**平松** 屋外放送塔を廃止すると、火災発生時のサイレン設備もなくなくなり、防災上問題があるのではないかと。

**消防長** サイレン設備は地域や消防団の要望により設置を行う。

**平松** 防災ラジオ導入後も行政情報や農事放送、また、地域のローカル情報も放送してほしい。

**総務部長** 防災行政無線や地域の情報放送は引き続き行える。農事放送は農協内部の協議もあり、ここで答えはできない。

**公共交通について**

**平松** 公共交通は、まちづくりや福祉、教育など地域の課題や対策と結びついている。総社市の「雪舟くん」は自宅から目的地へと使数も多く料金も安いと好評だが、高梁市でも実現できないか。

**市長** 高梁市は民間バス事業者の運行が基幹で、これを補完する乗合タクシーや生活福祉バスを運行している。総社市と高梁市では状況が違うが、高梁市の乗合タクシーは、「雪舟くん」と同様な運行をしている。

※CCC…カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社